中国怪奇小説集

凡例

岡本綺堂

青空文庫

一、この一巻は六朝・唐・五代・宋・金・元・明・清の小説筆記の類から二百二十種の怪奇談を抄出した。敢て多しというではないが、これに因って支那のいわゆる「志怪の書」の大略は察知し得られると思う。

一、この一巻を成したのは、単に編者の猟奇趣味ばかりでない。編者の微意は本文中の「開会の辞」に悉されているから、ここに重ねて言わない。

一、訳筆は努めて意訳を避けて、原文に忠ならんことを期した。しかも原文に拠ればとかくに堅苦しい漢文調に陥るの弊あり、平明通俗を望めば原文に遠ざかるの憾みあり、その調和がなかなかむずかしい。殊に浅学の編者、案外の誤訳がないとは限らない。謹んで識者の叱正を俟つ。

一、同一の説話が諸書に掲出されている例は少なくない。甲に拠るか、乙を探るか、時代の先後によるか、その採択に迷う場合もしばしばあったが、それは編者が随意に按排することにした。

一、支那には狐、鬼、神仙の談が多い。しかも神仙談は我が国民性に適しないと見えて、比較的に多く輸入されていない。したがって、この集にも神仙談は多く採らなかった。

昭和十年九月、古中秋無月の夕

岡本綺堂

青空文庫情報

底本：「中国怪奇小説集」光文社文庫、光文社
1994（平成6）年4月20日第1刷発行
1999（平成11）年11月5日第3刷発行
※校正には、1999（平成11）年11月5日3刷を使用しました。
入力：tatsuki、門田裕志
校正：小林繁雄、もりみつじゅんじ
2003年7月31日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

中国怪奇小説集
凡例

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

著者　　岡本綺堂
URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/